

令和7年度 第5回コンクリート常任委員会

議事録（案）

日 時：2026年1月20日（火）14時00分～15時30分

場 所：ハイブリッド会議（土木学会講堂）

出席者：岸委員長、半井幹事長、

綾野、石関、石田（征）、岩城、上田、上野、大内、加藤（絵）、河合、草野、古賀、小林、坂井、佐川、
下村、杉山、高橋、田所、玉井、津吉、鶴田、永元、久田、細田、松尾、山本の各常任委員
浦野、岡崎、白根、長井、三木、渡辺の各常任委員兼幹事
佐々木（事務局）

配布資料：

資料5-0 令和7年度 第5回コンクリート常任委員会 議事次第

資料5-1 令和7年度 第4回コンクリート常任委員会・第1回コンクリート委員会 議事録（案）

資料5-2 土木学会 コンクリート委員会 102 規準関連小委員会 委員構成

資料5-3 土木学会 コンクリート委員会 土木材料実験指導書編集小委員会委員構成（案）

資料5-4 土木学会 コンクリート委員会 235 委員会 報告会開催案内

資料5-5 コンクリートの打込みに関わる品質の定量的評価に関する研究小委員会（368） 報告会開催案内

資料5-6 2026年度 「重点研究課題（研究助成金）」申請書

資料5-7 令和8年度全国大会 研究討論会企画の募集について

議 事：

1. 委員長挨拶（岸）

岸委員長より、常任委員会の開催にあたり挨拶が行われた。内容は以下の通りである。年も改まったところであるが、コンクリート標準示方書の改訂や小委員会の活動など、引き続きコンクリート委員会としてのミッションへの協力をお願いしたい。

2. 令和7年度第4回常任委員会議事録（案）の承認（長井）【資料5-1】

- ・ 長井幹事より前回議事録案が読み上げられ、重点研究課題（研究助成金）のタイトルおよび委員長予定を網掛け（ホームページ公開しない部分）とすることの修正が行われ、承認された。

3. その他

- ・ 特になし。

審議事項：

1. 第1種委員会について

(1) 土木学会 コンクリート委員会 102 規準関連小委員会 委員構成（岸）【資料5-2】

岸委員長より小川委員から平野委員への変更となることが提案され、承認された。

2. 第2種委員会について

(1) 土木学会 コンクリート委員会 土木材料実験指導書編集小委員会委員構成（案）（岸）【資料5-3】

・ 岸委員長より、上野委員長から元幹事の吉田委員長への交代、その交代に伴う大野幹事への交代、緑川委員から増戸委員への交代、担当幹事を岡崎常任委員兼幹事とする提案があり、承認された。

(2) コンクリート構造物の品質確保・長寿命化対策検討小委員会（235）第一期の成果について（細田）【資料なし】

・細田常任委員より、235 委員会の第一期の成果として、2026 年 3 月 5 日に開催される報告会スライドを用いて、「NATM トンネル覆工コンクリートの品質確保における課題と対策」の内容が紹介された。

3. その他

・特になし。

報告事項：

1. 講習会・成果報告会の開催報告

(1) コンクリート構造物の品質確保・長寿命化対策検討小委員会（235）成果報告会（半井）【資料 5-4】

・半井幹事長より、3 月 5 日(木)14：30 から開催される報告会の概要について説明がなされた。

(2) コンクリートの打込みに関わる品質の定量的評価に関する研究小委員会（368） 成果報告会（半井）【資料 5-5】

・半井幹事長より、3 月 11 日(木)13：30 から開催される報告会の概要について説明がなされた。

2. その他

(1) 2026 年度 「重点研究課題（研究助成金）」の申請について（半井）【資料 5-6】

・半井幹事長より、コンクリート委員会での提案がなかったこと、構造工学委員会から共同での提案の内容およびコンクリート委員会からの参画者について適切と判断したことから、資料の通り申請したことの報告がなされた。

(2) 令和 8 年度全国大会研究討論会企画の募集について（岸）【資料 5-7】

・岸委員長より、提出締切が 3 月 6 日の研究討論会企画の募集について説明がなされた。前回常任委員会で審議された「JIS A5308 レディーミクストコンクリート」での呼び強度の扱いについて応募することが報告された。

次回常任委員会開催：

日時：3 月 25 日（水）14：00～17：00 Web＋土木学会のハイブリッド会議

議題：幹事長宛 3 月 17 日（火）までに

以上